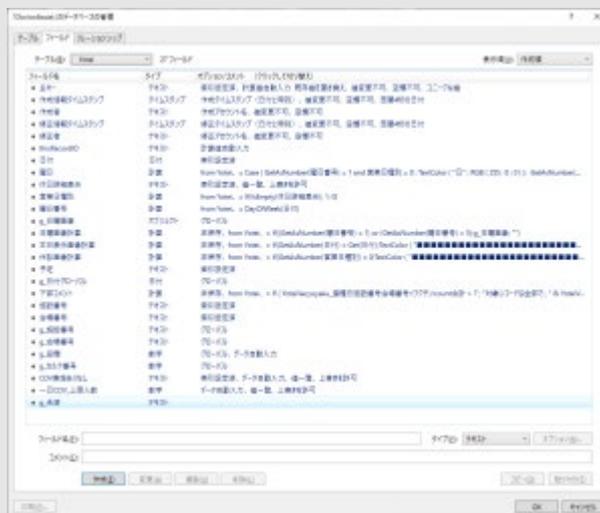


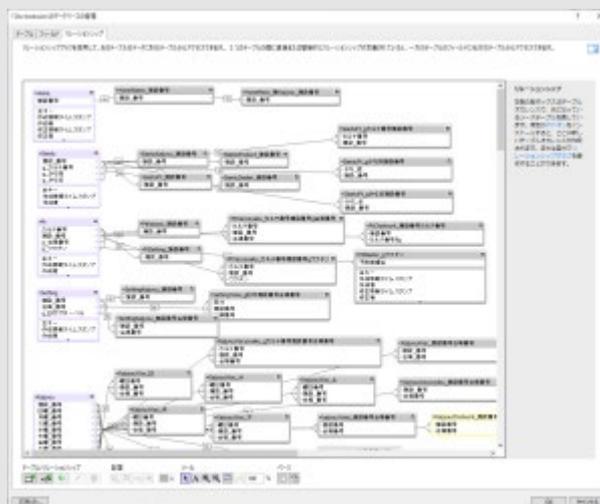
- Kaijyou_会場の情報_名前、メールなど情報や予約枠の設定 例 小児科や内科あるいは第一ブース
- Vacyoyaku_予約レコード
- Vacai_月齢年齢ごとに実施するワクチンのデータ
- Yotei_カレンダー
- Master_5才までにするワクチンそれぞれの接種の順番
- Karute_簡易カルテ
- Product_一般名ワクチンとそれぞれ複数ある商品のデータ
- Dealer_ワクチンの卸業者
- Wac_曜日の枠
- Hibi_その日付の時間枠
- Sisetu_施設の画面
- Chatwork_Chatworkとやり取りするこちら側のフィールド
- Chatsyori_Chatworkとのやり取りするデータ
- Googleform_Google Formとやり取りするデータ
- Vackouho_自動でワクチンを選択する時に使用

<フィールド設定>



なるべく分かりやすい日本語のフィールド名を使っています。グローバルフィールドはわかりやすいように最初に「g」を付けました。

<リレーション設定>



FileMakerは、内部でリレーションを組む時も、WebDirectでもAPIを利用する際もレイアウトを基準に考えられています。それが考えられるようにしました。レイアウトのあるテーブル名+行先のテーブル名+「_」+つなぐフィールドが分かる名前

例えば、「PtVacyoyaku_カルテ番号施設番号g会場番号」は、Ptテーブル+Vacyoyakuテーブル+_+3つのフィールドで実際は図のようになっています。



<スクリプト設定>

最初に出発するテーブル名を付け日本語で表現しています。

